

Press Release

公 開

令和8年10月13日

【照会先】

大臣官房国際課国際保健・協力室

室長 川口 健太 (7301)

国際看護管理官 奥田 清子 (8106)

(代表電話) 03 (5253) 1111

第24回 ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合（開催案内）

1. 開催日程・場所

(1) 日程

令和8年10月26日（月）～28日（水）

(2) 場所

かがわ国際会議場（香川県高松市）

2. 開催目的

本会合は、社会保障分野において ASEAN 各国との協力を強化し、併せて ASEAN における社会保障行政人材の育成を図るため、毎年、各国の幹部行政官を招聘し、日本の知見・経験を共有することを目的としています。

3. テーマ・議論の主題

(1) テーマ：地域共生社会の実現にむけた包括的支援と地域づくり

(2) 議論の主題

- ・ 地域で支え合う仕組みづくりと重層的支援
- ・ 多様な住民が支え合う地域づくりの実践
- ・ 地域の包括的支援を支える多分野連携

4. 参加者（予定）

ASEAN11 か国※の社会福祉政策担当行政官、保健政策担当行政官及び雇用政策担当行政官、中華人民共和国、大韓民国の行政官

※ブルネイ・ダルサラーム国、カンボジア王国、インドネシア共和国、

ラオス人民民主共和国、マレーシア、ミャンマー連邦共和国、
フィリピン共和国、シンガポール共和国、タイ王国、東ティモール民主共和国、ベトナム社会主義共和国

5. 共催者・協力機関

共催者：香川県、高松市、東アジア・ASEAN 経済研究センター（ERIA）

協力機関：ASEAN 事務局、世界保健機関（WHO）、国際労働機関（ILO）駐日事務所、独立行政法人国際協力機構（JICA）

6. 使用言語

英語（会合 1 日目は日英同時通訳あり）

7. 開催の趣旨

本会合は、社会保障分野における ASEAN 各国との緊密な関係を更に発展させ、また、当該分野における人材育成を強化することを目的とし、社会福祉、保健医療政策及び雇用政策を担当する行政官を招聘し、社会保障に関する課題及び対策等について、情報共有及び専門知識や経験に基づき議論を行います。

なお、本会合は、2003 年から（雇用政策担当行政官の招聘は 2011 年から）毎年開催されており、ASEAN+3 保健大臣会合、社会福祉大臣会合及び労働大臣会合の目的を遂行するために日本が行う協力事業として関係国間で位置づけられています。

第 24 回会合のテーマは「地域共生社会の実現に向けた包括的支援と地域づくり」です。ASEAN 諸国では、社会経済状況や人口構造の変化に伴い高齢化が進展する一方、高齢者や生活困難層を支える制度整備や保健医療・福祉サービスへのアクセス、慢性疾患や介護への対応などに課題を抱えており、就労形態による支援格差への対応も求められています。こうした状況は、少子高齢化や地域社会の変化により複雑化する生活課題への対応を進める日本とも共通しており、日本では相談支援・参加支援・地域づくり支援を一体的に進める重層的支援体制の整備や、医療・福祉・就労分野の連携強化を通じて、誰もが必要な支援につながる地域共生社会の実現を目指しています。本会合では、これらの取組や経験を共有しながら、ASEAN 各国に共通する福祉・保健医療・就労支援の課題について議論し、住民、民間団体、行政など多様な主体の協働による地域共生社会の実現に向けた方策を検討します。

8. プログラム（予定）

第 1 日目：10 月 26 日（月）	
開会式	
9:00-9:15	開会挨拶 ・厚生労働省 ・ASEAN 事務局

	・ 香川県
9:15-9:35	写真撮影
9:35-9:45	会合の趣旨説明 ・ 厚生労働省大臣官房国際課
共催者挨拶	
9:45-9:55	・ 東アジア・ASEAN 経済研究センター（ERIA） ・ 高松市
基調講演 1	
9:55-10:10	内閣官房 健康・医療戦略室
10:10-10:20	休憩
協力機関講演	
10:20-11:00	・ ASEAN 事務局 ・ WHO 西太平洋地域事務局（WPRO） ・ 独立行政法人国際協力機構（JICA） ・ 国際労働機関（ILO）
基調講演 2	
11:00-11:20	公益財団法人 瀬戸大橋記念公園管理協会
パネルセッション 1：地域で支え合う仕組みづくりと重層的支援	
11:20-12:20	モデレーター：厚生労働省大臣官房国際課 話題提供：高松市健康福祉局 報告：①マレーシア ②シンガポール ③インドネシア ④韓国
12:20-13:50	昼食
基調講演 3	
13:50-14:10	ASEAN アクティブ・エイジング・イノベーションセンター（ACAI）
基調講演 4	
14:10-14:25	国連人口基金（UNFPA）アジア太平洋地域事務所
パネルセッション 2：多様な住民が支え合う地域づくりの実践①（高齢者）	
14:25-15:25	モデレーター：ACAI 話題提供：高松市社会福祉協議会 報告：①タイ ②フィリピン

	③東ティモール ④ミャンマー ⑤中国
15:25-15:35	休憩
基調講演 5	
15:35-15:50	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 香川県済生会
パネルセッション 3：多様な住民が支え合う地域づくりの実践② (障害者、子ども、女性等)	
15:50-16:50	モデレーター：厚生労働省大臣官房国際課 話題提供：Hitotoco（ヒトトコ） 報告：①ブルネイ ②ベトナム ③ラオス ④カンボジア
16:50-17:00	休憩
パネルセッション 4：地域の包括的支援を支える他分野連携 (共生社会の実現に向けた母子精神保健システムの統合と ASEAN における展望)	
17:00-18:30	モデレーター：ERIA 話題提供： ① 独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター ② アトマジャヤ・インドネシア・カトリック大学（インドネシア） ③ 国立公衆衛生研究所（カンボジア） ④ チュラロンコン大学公衆衛生科学学部（タイ） ⑤ マヒドン大学人口・社会研究所（タイ） ⑥ UNFPA アジア太平洋地域事務所

第 2 日目 ： 10 月 27 日（火）	
終日	視察

第 3 日目 ： 10 月 28 日（水）	
9:30-9:45	情報提供 厚生労働省大臣官房国際課

9:45-10:45	全体総括（含・視察振り返り） モデレーター：厚生労働省大臣官房国際課
10:45-10:55	休憩
10:55-11:25	提言採択 モデレーター： 厚生労働省大臣官房国際課 ERIA
11:25-11:35	閉会

9. 傍聴

傍聴・取材が可能なプログラムは、10月26日（月）と10月28日（水）になります。
傍聴を希望される方は下記要領によりお申し込み下さい。

（募集要領）

- (1) 別添傍聴申込書に必要事項を記載の上、電子メールにてお申し込みください。

・申し込み先

第24回ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合事務局

東武トップツアーズ株式会社

電子メールアドレス：asean-japan2026@tobutoptours.co.jp

- (2) 申し込み締め切りは、10月19日（月）17時（必着）とさせていただきます。
- (3) 希望者多数の場合は抽選により選定させていただきますので御了承ください。傍聴できない場合は、こちらから御連絡させていただきます。
- (4) 申し込まれた方は、10月21日（水）15時までに当方から特段の連絡がない場合、傍聴できるものと御理解ください。
- (5) 会合当日は、「顔写真付き身分証明書（マイナンバーカード、免許証、社員証、パスポート等）」を御持参いただき、受付の際に提示してください。
- (6) 傍聴者は留意事項を遵守してください。遵守されない場合は、御退場いただく場合があります。

傍聴される皆様への留意事項

第 24 回 ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合の傍聴にあたり、次の留意事項を遵守してください。これらを守れない場合は退場していただくことがあります。

- 1 事務局の指定した場所以外の場所に立ち入ることはできません。
- 2 携帯電話等音の出る機器については、電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- 3 会議の妨げとならないように静かにしてください。
- 4 その他、事務局職員の指示に従ってください。